

取材で中学校に行くと、スカートではなく、スラックスをはく女子生徒の姿を見かける機会が増えた。性別にかかわらず、動きやすく、冬も暖かいスラックスを着用できることを喜ぶ生徒は少なくないだろう。

愛知淑徳大のジェンダー・女性学研究所は昨年から、ジェンダーレスの制服を研究している。デザイン案を作る中で大切にしたのは「性別に関係なく、同じデザインを着られる点」と反橋一憲助教は話す。

現在、各地で広がっている男女共用の制服で女子生徒が身に着けてい

制服

るスラックスは、もともと男子生徒が着ているデザインだ。男子用を借りて着ているような居心地の悪さを感じる生徒もいるかもしれない。



制服について

考える中で、就職活動の際、歩きづらいつつもスカート

にパンプス姿が定番だったことを思い出した。着心地やデザインなど、それぞれが優先したいことを大事に、着たいものを選べる社会になればと思う。

(伊藤ちさと)

尾聲 こぼれ話